

第8回 日本獣医内科学アカデミー学術大会 2012年大会(横浜)
獣医呼吸器談話会 教育講演「小動物への動脈血ガス分析の臨床応用」

会場での討論

Q1:心原性肺水腫などの状態が悪い患者ではどのように動脈血ガス分析のサンプリングを行うのか? 酸素投与しながら採血するのか?

A1:呼吸困難の救急患者は来院直後に酸素室に入れ呼吸状態を観察します。それで状態安定後、時期をみて血液ガスのサンプリングを行います。そのときは、採血までは room air 吸入下にし、採血直後から酸素吸入を行いながら穿刺部圧迫を行います。採血方法はいかなる場合も同じで、横臥にて行っております。採血時に興奮したり、採血に時間がかかったりして呼吸状態が悪くなったら一時中断し、すぐに酸素室に戻してください。無理に採血は行いません。